

プロダクトデザイン・アート研究部門専任教員着任のお知らせ

着任のごあいさつ

様々な災禍の中で社会のありようが急速に変化している今、New Normal といわれる新しい生活様式や価値観が今後拡がり、私たちは様々な問題をはらむこれまでの経済活動のあり方を大きく見直す場所に来ています。

大学はこれまでの学術研究の場であることに加え、その成果を社会に還元していくことも重要な役割になってきています。デザインの力で、総合大学である佐賀大学の多岐にわたる学術分野との連携を実現し、社会と積極的に関わりながら行動を起こすことが重要であり、また長期的な視野に立ち、次の世代を育てること、次の世代に何を残していくのかを常に念頭において研究を進めたいと考えています。

肥前セラミック研究センターでは、私の今までのデザイン活動の経験を活かして研究の成果を地域と共有し、貢献できるよう努力してまいります。

2020年5月1日

本田智子

〈略歴〉

武蔵野美術大学造形学部工芸工業デザイン科卒

プロダクトデザイン、景観デザインを経験後、THINGS 設立。

商品開発においては商品提案、製品デザイン、パッケージ・ロゴ・リーフレット制作等のグラフィックデザイン及び展示会場デザイン等の企画から販売までの一連の業務を行ってきた。近年では情報の伝達における研究やワークショップ、熊本地震被災地におけるボランティア活動、医療機関との共同研究による製品の開発も行う。

〈受賞歴〉

GERMAN DESIGN AWARD SILVER 賞 (独)

DESIGN PLUS 賞 (独)

GOODDESIGNAWARD 中小企業長官賞等